



# 第2サポートセンターつぼみ



## 療育にふれて

中村 麻里子

第2サポートセンターつぼみで、指導員として3カ月が過ぎました。初めての試みで戸惑う事もありましたが、今は子どもたちとも仲良くなり毎日が楽しく過ぎていきます。光陽福祉会に勤務させていただいて私は「療育」という言葉と出会いました。この「療育」と問えば読んで字のごとく治療と教育ですね。

でも療育という言葉からイメージするものが曖昧であったので「療育とはなにか」と言う本を読みました。著者は整形外科の高松先生が今迄の経験から書かれた本です。もともとは肢体不自由児を念頭に考えられた概念であった療育を受けて、本書の筆者である高松先生は、その概念を障害全体に広げ、さらに発達概念も加えて、わかりやすいことばで次のように解釈されていました。「療育とは、医療、訓練、教育などの現代の科学を総動員して障害をできるだけ克服し、その児童が持つ発達能力をできるだけ有効に育て上げ、自立に向かって育成することである」

この本では療育とは①情念（愛憎などの感情）②思想（人生観）③化学（体系的研究学問）④システム（制度）と書かれていました。「療育」という言葉をキーワードにして、子どもを中心に据えた医療と教育のあるべき姿を語られています。

今から約50年前高松先生方々のご尽力があって療育の基礎が出来上がりそして少しずつ変革しながら今の療育のありかたになったようです。

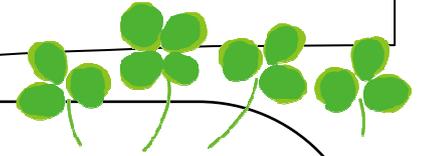
私ごとですが、2年間（小2と小3）親戚の子どもたちの学習に携わってきました。この子供は軽度の発達障害です。最初は悪戦苦闘していました。しかし、向き合って子供達と話している内にひとつのアイデアが浮かびます。そのアイデアを試してみる。すると、最初はアイデア的中。しかし、長期間同じアイデアを使うと意味の無いものになります。アイデアも子供たちの成長と共に変化させていかなければなりません。

つぼみで子供達と向き合っているとアイデアが生まれます。しかし、育みが早く次の瞬間に、そのアイデアにまた変化が必要となりやり直しです。そこでまた新たなアイデアを持ち寄ります。

この積み重ねの中で「変化するということは成長していくこと」だと私は感じとりました。療育とは・・・「子供たちとの向き合いから生まれる変化」と私は考えます。つぼみの子供達が一歩又一歩と少しでも前に進める様に、大事な「仁」（思いやり）を忘れないで子供達と接して行きたいと思います。

# ワークサポート光

## 就労移行支援



# 言葉の意味

竜川千賀子

猛暑が続き、「暑い」が口癖になってしまう程の本格的な夏を迎えました。熱中症にならぬよう、水分補給・塩分補給を心掛けて乗り越えていきましょう。

さて、ワークサポート光では日常的に使用していた言葉について考える機会がありました。「目標とは？」という質問に対し「んー。」と考え込み「分かりません・・・」と一言。私達よく使う言葉だからこそ、知っているだろうと思い込んでいたことに気付かされました。その為、彼らと共に言葉の意味を考える時間を作っています。繰り返し行うことで、始めは沈黙だった時間も少しずつ答える声が増え、自分なりに考え答えようとする姿も出てきました。彼らが理解しやすく、今行なっている訓練に繋がるよう言葉変換をして伝えているところです。

「目標」⇒出来ていないことを出来るようにすること

「意識」⇒気にすること

「努力」⇒出来るようになる為に頑張ること

「達成」⇒出来なかったことが出来るようになったこと

一つ一つの言葉の意味を知っていくことで、今自分達がやるべきことが明確になり、やる気が向上してきました。様々な言葉の意味を知り、理解が増えていけるようにしていきたいと思います。「分からない」という事が少しでも、「分かった」と胸を張って言えるよう頑張っていきましょうね。



目標達成を目指し!!  
日々努力!!



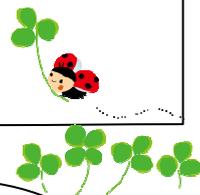
\*3分間集中\*

ちなみに・・・

最近の三分間集中とはいうと、40個からスタートした取り組みは、60個になりました！一期生は、65個を行っていたので「もっと出来るようになりたい」と意気込む二期生。ただ…その5個の壁は高く、どうしたら早く出来るようになるのか、一人ひとりが工夫をしながら取り組んでいます。諦めず、上を目指していきましょう!!

# ジョブサポート光成

## 就労継続支援 B型



### 働く意欲

高橋 久瑠実

梅雨が明けて気温もどんどん上昇し、本格的な夏になりましたね！光成では「暑いだね～」の言葉がジョブと彼らとの定番の挨拶になっています。

さて、いつも彼らが着ている作業服の左袖には名前が刺繍されています。各自が字体や刺繍の色を考えて作った、完全な『オーダーメイド』なのです。

現在着ている作業服は昨年刺繍したものである為、GTトレーディング様のご厚意により今年も新しい作業服を2枚支給して頂きました！



頂いた作業服は見ているだけで涼しくなるようなターコイズと、大人っぽく誠実な印象を与えてくれるネイビーの2色☆

今回も自分の名前を刺繍させて頂ける為、どのようなデザインにするのか各自で考えましたが、たくさんイメージが膨らみ1つに絞り切れないのか…？それとも、なかなかデザインの案が出てこないのか…？とても真剣に悩んでいました。

悩みに悩んで決めたデザインは、刺繍の色が1色の人もいれば3~4色使いカラフルにしている人もいて個性に溢れていました。

そして、いざ刺繍…その瞬間はジョブも彼らもドキドキです。完成を待つ彼らの表情は、不安が1割・期待が9割…自分の作業服となるといつも生産している製品とはまた違った緊張感が生まれますよね。

無事に刺繍が終了した作業服を見て、とても嬉しそうな表情の彼ら。Yさんは次の日に早速着て出勤していました(笑)やはり新しい服に袖を通すと仕事に対する気持ちも高まってきますよね♪

そしてGTでは、刺繍やプリント以外のお仕事も任せて頂いています。今回は記念品(タオル)ののし付けの作業を行いました。

工程は“タオルをたたみ、のしを付け、袋に入れる”というもの。前回の会報誌で書かせて頂いたイベントTシャツのようにたくさんの枚数があったため、今回も『仲間との連携』を意識して作業をしました。

M君・Yさんにタオルたたみとのし付けを、K君には袋詰めとテープで留める作業をお願いしました。

1人1人が自分の仕事を素早く・確実にを行うことによって作業ペースもアップし、目標枚数よりもはるかに多くの枚数を完成させることが出来ました。

仕事は自分たちが頑張った分だけ結果が得られます。多くの枚数が出来た分だけ自信に繋がります。

そして…その自信が働く喜びに繋がります。

自信を持って取り組める作業を増やし、働く意欲や喜びに繋げていけるように支援していきたいと思います。

### 仲間との連携☆

